

報道機関各位

山菜類の放射性物質検査の結果について

- 奥州市の野生サンショウの検査を実施した結果、国の定める一般食品の基準値100Bq/kgを超過しましたので、7月13日付けで、奥州市に対して野生サンショウの出荷及び採取の自粛を要請しました。
- なお、野生の山菜類については、林野庁から「山菜採取にあたっての留意点」が公表されているほか、本県においても、基準値を超過した事例があることから、流通関係者はもとより一般県民の皆様も、採取・取扱にあたっては、公表されている放射性物質検査の結果を参考とするなど、十分注意願います。

1 検査の区分

産地直売所等において販売される野生山菜類の検査

2 検査結果

品目	採場	取所	採取日	測定日	測定結果(単位:Bq/kg)			測定機器
					放射性セシウム			
					Cs-134	Cs-137	計	
サンショウ(野生)	奥州市		7月6日	7月13日	49.3	86.7	140	Ge
(参考) 一般食品の基準値					Cs-134とCs-137の計100			

注1 測定機関：岩手県農業研究センター

注2 放射性セシウムの合計は、セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁に四捨五入したもの

注3 測定機器：Geはゲルマニウム半導体検出器

3 山菜類の国の出荷制限指示及び県の出荷自粛要請状況(7月13日現在)

○ 国の出荷制限指示：7市町

品目	要請月日及び対象市町村名
コシアブラ	5/10：花巻市、奥州市、5/14：盛岡市、5/15：釜石市、5/18：住田町
ゼンマイ	5/16：一関市、奥州市、5/18：住田町
ワラビ(野生)	5/16：陸前高田市、奥州市
セリ(野生)	5/30：一関市、奥州市
タケノコ	5/31：一関市、奥州市

*タケノコについては、出荷自粛の対象はモウソクチク、マダケ等です。

ネマガリダケ(ヒメタケ)は、出荷自粛の対象ではありません。

○ 県の出荷自粛要請：3市

品目	要請月日及び対象市町村名
コゴミ(野生)	5/8：花巻市
タラノメ(野生)	5/11：一関市
ミズ(野生)	5/16：一関市
フキ(野生)	6/5：奥州市
サンショウ(野生)	7/13：奥州市

4 参考

県HPアドレス

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=660&ik=3&pnp=17&pnp=64&pnp=589&pnp=660>

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=38689>

林野庁HPアドレス

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/tokuyou/120406.html>

【担当】 林業振興課 漆原
電話 019-629-5771